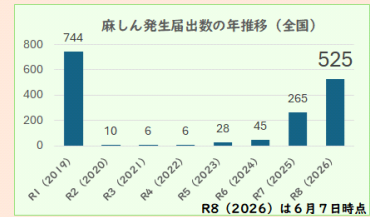




国内で麻疹（はしか）が増加しています

国外における麻疹（はしか）の流行に伴い、国内でも海外からの麻疹輸入症例が増加し、一方、海外渡航歴のない麻疹症例の報告も増えています。麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症で、その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症するといわれています。



【感染経路】 空気感染、飛まつ感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染します。周囲への感染可能期間は、発症日の1日前から解熱後3日間を経過するまでの期間で、発症前から感染力があります。

【主な症状】 感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水、目の充血といった風邪のような症状が現れ、2~3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発しんが出現します。

流行地域に行ったり、周囲に麻疹に感染した人がいる人で、発熱、風邪症状、発しん等の症状が出現した場合は、麻疹による症状の可能性がります。病院で受診をする際には必ず事前に医療機関に連絡をしてください。また受診の際は感染が広がらないよう、可能な限り公共交通機関の利用を避けてください。

受診の際は

- ① 流行地域での滞在歴
- ② 麻疹含有ワクチン接種歴
(麻疹単独ワクチン、MR(麻疹風しん混合)ワクチン等)
- ③ 麻疹罹患歴(過去にかかったことがあるかどうか)
- ④ 麻疹にかかった可能性があることを伝えて下さい。



厚生労働省ホームページ
「麻疹（はしか）」



定点種別	疾患名	状況	23週(6/1~6/7)		24週(6/8~6/14)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	-	1	0.04	0	0.00
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	36	1.57	46	2.00
	急性呼吸器感染症(ARI)	/	1092	47.48	1156	50.26
小児科	RSウイルス感染症	/	8	0.57	4	0.29
	咽頭結膜熱(プール熱)	-	8	0.57	7	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	43	3.07	33	2.36
	感染性胃腸炎	-	41	2.93	41	2.93
	水痘(みずぼうそう)	-	3	0.21	3	0.21
	手足口病	○	179	12.79	227	16.21
	伝染性紅斑(りんご病)	-	4	0.29	3	0.21
	突発性発しん	/	13	0.93	6	0.43
	ヘルパンギーナ	-	32	2.29	31	2.21
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	-	0	0.00	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	-	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	-	3	0.60	2	0.40
基幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	0	0.00	2	0.40
	マイコプラズマ肺炎	/	0	0.00	2	0.40
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル -:警報・注意報レベルなし